

研修紹介

第28期救急救命士養成課程 平成30年9月3日～平成31年3月8日(予定)

7か月の日勤研修(3交代制病院研修あり)を、大阪市25名、大阪府下53名、他府県12名の合計90名で国家試験合格を目指して、勉強に訓練に充実した日々を送ります。

救急救命士国家試験は年々難易度が高くなっており、全ての課程を修了したからといって受かるとは限らない厳しいものです。

それだけに、この研修を共にした救命士の同期は、これからの消防人生のかけがえない仲間となります。



【実習風景】



【ドクターヘリ実習風景】

救急救命士養成課程を受講するには、以下の条件を満たした上で選考試験で成績上位となり、所属長の推薦を受ける必要があります。(同一署からは3名が上限)

- 1 救急標準課程の教育を修了している者。
- 2 現に救急業務に従事しており、かつ救急隊員として5年以上の実務経験を有する者又は救急活動従事時間が延べ2,000時間以上の者。
- 3 救急業務に熱意があり、署長が選考試験の合格を目指していると認める者。
- 4 大学入学資格がある者。
- 5 消防司令補以下の階級にある者のうち、研修開始日現在において満35歳以下の者。

ただし、特に救急業務に熱意があり、署長が推薦する者にあっては概ね40歳を上限とする。

今年度研修生の皆さん、一緒に頑張りましょう！

そしてこれから救命士を目指す皆さん、訓練センターで待っています！